

# 平成19年4月15日12時19分ころの 三重県中部の地震の被害調査報告

調査日	2007年4月16日
調査地域	津市市役所周辺 亀山市市街地
調査内容	建物被害状況と地震計設置状況
調査メンバー	福和伸夫、護雅史、 千賀英樹、広野衣美、杉本浩一 (名古屋大学大学院環境学研究科)



## 津市役所(震度4)

計測震度計は、建物から10m程度離れた位置に設置。状態は、地震直後に自治体により確認されており、良好。周辺建物を含め無被害。



K-NET津観測点(MIE006)  
NS:243Gal,EW:335Gal,UD:207Gal,  
計測震度4.5(参考値)

観測点は、3層の鉄骨造駐車場に近  
接して設置。  
周辺では無被害。  
今回の地震とは関係なく、耐震補強  
が進んでいる印象あり。





# 亀山市役所、亀山城跡周辺



高低差20~30m

K-NET観測点  
(MIE004)

石垣の崩壊 本丸町

計測震度計

亀山駅方面



50 m  
200 Ft





## 亀山市役所(震度5弱)

計測震度計は、建物に近接した設置。

状態は、津市同様に良好。

亀山城跡近辺の高台に立地。

(亀山駅周辺とは地盤条件が異なりそう)

学校等、周辺建物を含め無被害。





K-NET亀山観測点(MIE004)

NS:716Gal,EW:356Gal,UD:323Gal,計測震度5.3(参考値)

観測点は、亀山城跡のある高台の端部に設置。南北方向の地震動は、地形の影響が大きいかもしれない。

亀山城跡の石垣が崩壊している(右下写真)がこの場所に限られそう。

直下にある亀山中学校では、固定してない家具もほとんど倒れなかったそうである。





亀山市街の様子。古い建物を含め、明らかに今回の地震によるものと断定できる被害はほとんど無し。





亀山駅付近は、外見上は被害無し





亀山市街の様子。  
外装タイルが剥落した鉄骨造住宅  
(右上写真)。  
屋根に損傷がある古い木造建物(左  
上写真)があったが、今回の地震によ  
るものかどうかは不明。  
ほとんどの建物は被害が認められな  
い(左下写真)。